



煤ヶ谷駐在所

厚木警察署
煤ヶ谷駐在所
編集*渡部
TEL 046-223-0110

特殊詐欺の被害防止

～被害に遭わないために～

少年の非行・被害防止は家庭と地域の絆から！

春休みから新年度にかけての時期は、子供たちは進学や進級、就職といった節目を迎え、新しい生活や環境に期待をふくらませます。

その一方で、生活環境が変わり、万引き・自転車盗等の非行により検挙・補導される少年が増える傾向にあるほか、スマートフォン等の新規購入・買換えにより、SNS等の利用をきっかけとした凶悪事件への発展や児童買春・わいせつ行為等の性的犯罪の被害が懸念される時期でもあります。県警察では、将来を担う子供たちを、非行や犯罪被害から守るための活動を推進していますが、より効果を上げるためには、家庭や地域の皆様方の協力が必要です。

皆で声をかけ合い、地域ぐるみで少年の非行と犯罪被害の防止に向けた健全育成活動を推進しましょう。

少年非行・犯罪被害防止について

平成30年中の刑法犯少年の概要(平成30年中：暫定値)

- ◎ 刑法犯少年の検挙・補導人員は1,851人で、前年比455人、19.7%減少しましたが約3人に1人が過去に非行を犯したことがある少年でした。
- ◎ 全体の58.2%を16歳以下の少年が占めており、学校職業別では、高校生が全体40.8%、中学生が21.3%を占めています。
- ◎ 路上強盗やひったくり、乗り物盗等の街頭犯罪で検挙・補導した者のうち約4割を少年が占めており、また、振り込め詐欺や大麻の乱用で検挙される少年が増えています。

※ 迷惑電話防止機能付き機器の購入検討をお願い致します！

○ 『サギ撲滅の2本柱』

1 「急にお金が必要！用意して！」
「キャッシングカードを預かります。」
「ATMで医療費を還付します。」
「留守番電話設定をお願いします！」
「犯人は留守番電話を嫌います。」
「常に留守番電話を設定する前に取らないで！」

○ ○ ○ キヤンシユカードは絶対に渡さない
暗証番号は絶対に教えない

○ 迷惑電話防止機能付き電話機等の変更は、振り込め詐欺を防ぐのに最も効果的なのは、犯人からの電話に出ないことです。す前に、犯人に対し、「この通話内容を録音します。」旨を告げるなど、犯人が最も嫌う機能を有しています。

○ 迷惑電話防止機能付き電話機への変更を御検討ください。

事件記録板

1月中旬から2月中旬までの事件は、

- ・ 交通事故の発生があったものの侵入盗等の事件の発生はありませんでしたが、宮城県で盗難の被害に遭った自動車が、運動公園の近くの路上に遺留されるという事件がありました。どうか自動車はしっかり鍵をかけて目の届く場所に止めるなど、車両にも気にする習慣を持つことが、盗難を防ぐことが出来ると思います。
- ・ 毎月、振り込め詐欺の注意喚起をこの駐在所だよりに掲載していますが、村外では、相変わらず発生しています。被害防止の最も大切な事は、犯人と話さないというのが最も大切な事で、犯人が一番嫌う事は録音される事です。迷惑電話防止機能付き機器の購入検討をお願い致します。

駐在所の独り言 ～結婚が難しい理由??～

最近、特に少子高齢化が進んでおり、今後の労働者の減少で今後の日本の経済、年金、医療、福祉など、社会保障が崩壊するのではと不安を感じている方が多いと思います。その理由は結婚がどんどん遅くなる、つまり晩婚化が第一原因かと思われます。そこで何故、晩婚化が進んでいるのかを考えてみました。勿論、結婚には経済的なものや、社会的に自立する女性が増えたり、結婚しなくてもいいという価値観の変化とその他多様化等々があると思いますが、過去には20代中盤だった結婚適齢期が、最近では30歳代と高くなっているように感じます。自力の恋愛で結婚の対象が見つかなければ、最後は、結婚相談所に相談するのが、通常の方ですが、ここでの女性が男性に求める結婚の希望(条件)というと、多くは、大卒以上、年収500万以上、身長170センチ以上というのが、一般的な条件らしいです。これ聞いて、高いか低いか別として、そうになっていて、希望の全て合致する人は全体の約12.5%にも満たないらしいです。仮に平均的な3つの希望であっても、希望が増える毎に半分、その半分、更に半分と言うことになるのです。つまり、たった一つ希望を外すだけで2倍に対象者が現れるという事です。しかしこの希望から人柄が追加されれば、更にハードルが高くなるという事になる訳です。あくまでも確率ですが、この3つの希望を強く望めば約88パーセントの人が結婚出来ないという事になるのです。実は、そうした状況に気づかずに婚活している人が非常に多いようです。そしてどんどん年齢が上がり、さらに結婚が遠のき、更に難しくなるということでしょうか。結婚は本当に簡単ではないようです。結婚するためには端的に言えば妥協です。何かを諦めたり、逆に何かが優れれば、帳消しにするなど柔軟な発想で相手を見てあげることが必要ってことです。勿論結婚とは一生、共にするパートナーですから、誰でもいいわけではないですし、理想や希望があってもいいと思いますが、でも現実、結婚すれば諦めや妥協ばかりです。仮に高学歴で語学が堪能で数ヶ国語を話したりする人、一流企業で会社を取り仕切り、有能で行動力のある人が、職場から家庭に戻ったら、どうなるのでしょうか。奥様の能力も問われ、能力次第かもしれませんが、難しい要求に面倒に感じたり、会話にも苦痛になることもあるでしょう。また芸能人や俳優のような素敵な人と結婚すれば、浮気が気になったりすることもあるかもしれません。理想と現実、全く異なります。だとすれば、理想を追い求める事は、逆に不幸を招いているという見方もあります。結婚を現実にするためには、自分の理想ではなく、自分の背丈に合った人にも目を向けて、本当の幸せになれる人柄を優先するなど活動される事も必要かと思ひます。どうか皆さんが幸せな結婚されるよう願っています。